

問1

創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンス（小学校はリズムダンス）の3種目について、論じられ、創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージをとらえ、動きに変化をつけて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ること、フォークダンスは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊ること、現代的なリズムのダンスは、リズムの特徴をとらえ、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ること、という3つの特徴を述べていること。

学習指導においては、各自が重要だと考えていることは多様であると思われるが、それを、児童生徒の教育という面から、理論的に述べていること。

問2

ダンスの特徴である、自己を表現することや、仲間とのコミュニケーションができること、音楽に乗って楽しむことなどをとらえて、それが、精神的にどのような効果があるか、身体的にどのような効果があるかについて論理的に説明できること。

他のスポーツや運動との違いや共通点は、スポーツの持つ競争的な側面や体づくり運動の体力づくり的な側面などに触れ、具体的な例を挙げながら説明できること。